



みっ子だより

第4号

令和7年5月2日



能力(脳力)アップ

学校でも活用することが増えているコンピュータですが、元々は人間が考えたり、判断したりする働きを真似て作られています。大きく分けると入力、記憶、演算、制御、出力の5つの働きに分けられます。このうち、コンピュータの性能を大きく左右するのが記憶、演算、制御の能力で、メモリとCPUという部品が受け持っています。人間でいうと「脳」にあたります。



日本では江戸時代の寺子屋の時代から「読み・書き・そろばん」と言って、文章を読んだり、書いたり、計算したりすることを学んでいたようです。コンピュータの働きに照らし合わせると読み・書きは記憶、計算は演算の働きを鍛えていたように思います。

時代は大きく変わって、世の中には便利なものがあふれています。御津小のみんなが大人になるときは、さらに大きく世の中は変わっていると思います。

身の回りの道具や機械は進歩しましたが、人間そのものが大きく進化した…とは言えないように思います。世界各地で国同士や国の中でのいがみ合いで、多くの人の命が失われています。貧困でその日の飲み水や食べ物に困っている人も大勢います。環境の問題は、世界的な洪水や干ばつなどを引き起こし、日本国内でも毎年のように大きな災害が起こっています。今より少しでも良い世の中をつくっていくためには、その時々で、自分のまわりの様子を自分で見て、考えて、判断する力が、ますます重要になると思います。

学校で進めている「漢字」学習は、みんなの「記憶」の幅を広げる手助けをしています。「記憶」の幅が広がると、いろいろな物事をくらべたり、つなぎ合わせたりしやすくなります。新しいアイデアを生み出す土台になります。世の中で問題になっていることや、みんながこれから出会う課題を解決する力になってくれます。漢字を繰り返し練習することで、みんなの能力(脳力)がどんどん高まっていくことを期待しています。同時に、繰り返し練習する習慣や粘り強さも育んでくれると思っています。



ウィークリー漢字テストは始まったばかりです。毎日の漢字ドリルと漢字練習を続けていきましょう。1、2年生のみなさんも、今、勉強している漢字を確実に覚えるようにしましょう。

「計算」は様々なことを考えたり、処理するスピードを速める効果があります。短時間でたくさんのことを考えたり、

「記憶（覚えること・思い出すこと）」、「演算（計算すること・まとめることなど）」、「制御（考えた結果を伝えること）」の3つの働きを、

「チャイム着席・あいさつ・姿勢」⇒「時間・あいさつ・姿勢」

5年生海の学校 5/20（火）・21（水）

4年生校外学習 5/28（水）

6年生修学旅行 6/12（木）・13（金）

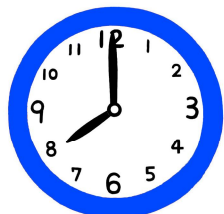
4年生山の学校 6/19（木）・20（金）

21日（月）から、3年生以上のクロームブックの持ち帰りが始まりました。昨年度と同じように、「ドリルパークの漢字ドリル1日1ドリル以上合格」を継続していきたいと思います。毎週1回の漢字テストは水曜日を基準日として実施します。採点は校長先生がします。80点に満たない場合は、間違えた漢字を5回通り練習して担任の先生に提出しましょう。忘れた人は、これまで通り、校長室で書き上げて提出してもらいます。

試験範囲は上の表のとおりです。今回から单元ごとに範囲を決めています。昨年度より試験範囲が広がっていますが、1日1ドリルを毎日、積み重ねていけば大丈夫です。

なお、漢字が苦手な、もう少し前の学年からチャレンジしたい人は、別の問題も作っています。名付けて「うったてコース」。「うったてコース」を希望する人は、担任の先生に申し出て下さい。

クロームブックの使い方



- ① 学がく習しゅうのために岡山市から貸かし出だされています。学がく習しゅう以外いがいのことには使つかいません。
- ② 使用しようする時間じかんや場所ばしょなどのルールを家族かぞくで話はなし合あいましょう。
- ③ 少すくなくとも寝ねる1時間じかん前まえには使用しようを止やめましょう。
- ④ 画面がめんとの距離きょりをとって、正ただしい姿し勢せいで使つかいましょう。
- ⑤ 大たい切せつに管かん理りして、故こ障しょうや紛ふん失しつがないようにしよう。

みつ小しょう学がつかう校ことしで今がん年ば、頑がん張ばる3つのことのうち、2つが関かん係けいしていま
す。わかるかな？